

みくら お知らせ版

令和6年8月1日発行 第415号

発行：大瀬川活性化会議

事務局：花巻市石鳥谷町大瀬川10-45-2（大瀬川振興センター内）

電話／FAX 45-6472



市政懇談会

7月22日に大瀬川振興センターで開催された市政懇談会には、花巻市から松田英基副市長はじめ16名が出席しました。地域の参加者は16人で、進行を第7行政区長菅原敏幸さんがつとめ、市の第2次まちづくり総合計画、前期アクションプランについて4つのテーマで懇談しました。

川柳教室開催

生涯学習・スポーツ推進委員会（熊谷恭一委員長）では、熊谷岳朗講師による川柳教室を開催（全3回）し、第1回は6月29日に川柳の歴史と句の構成を学び、第2回は7月26日にさまざまな川柳を鑑賞しました。講師のユーモアあふれる解説で終始和やかな教室となりました。第3回は8月22日、参加者が提出した「笑う」「自由題」の川柳を岳朗先生が講評することになっています。是非ご参加ください。



利用者の状態によって
車いすもさまざま



まず、畳んだ車いすを開
くところから



車いすから、いすへの
移乗の仕方

大瀬川福祉の集い

地域福祉推進委員会（菅原房子委員長）は7月28日花巻市社会福祉協議会、養護老人ホーム宝寿荘、特別養護老人ホームほうじゅの郷の協力で「福祉の集い」を開催しました。日常の中でできる支援について、実際に車いすに乗ったり介助したりしながら体験をとおして学びました。



スロープを降りる
ときはバックで

元気なうちはあまり意識しないことかもしれませんが、今回の介助される側・介助する側双方の体験は、病気やケガ、高齢によって介助が必要になったときにきっと役に立つ体験になる、誰もが元気なうちに、少しでもわかっておいた方がよいことだと実感させられた集いでした。



成島和紙講座

7月20日、25日と成島和紙でうちわとランプシェードを作りました。地域おこし協力隊の赤津有美さんを講師に、うちわは和紙を折りたたんで好きな色で染め上げ、乾燥させ、うちわ骨に貼り付けて形を整えました。ランプシェードは和紙の原料の楮（こうぞ）を組み立てて好きな色の和紙を貼り仕上げました。



できあがった作品は、8月11日（日）開催される「おおせがわ夏まつり」の会場の彩りとして展示する予定です。

花巻市消防本部からお知らせ

応急手当の仕方！

1.鼻血は上を向いていると止まる？

止まりません。 血液が喉に流れていくだけです。

正しい方法

座った姿勢で血液が喉の奥に流れ込まないようにあごを引き、顔をやや下向きにします。親指と人指し指で鼻の下の方をつまみ、出血している部位を圧迫します。しっかりと3分以上続けて押さえるのがコツです。口の中に血液が流れ出てくるようなら、飲み込んでしまうと気持ち悪くなる恐れがあるので吐き出してください。鼻を濡れタオルで冷やしながら押さえると、毛細血管が収縮して、出血が止まりやすくなります。

間違った方法

ティッシュペーパーを鼻に詰めると、抜く時の刺激で再出血をすることもあります。あまりお勧めしません。



2.ハチに刺されたらおしっこをかけると治る？

治りません。 医学的にもなんら効果がなく、傷口を不潔にするだけです。

正しい方法

冷やして病院で診察してください。もし、息苦しくなったらアナフィラキシーショックです。すぐに119番通報してください。

ハチに刺されたときの応急処置

- ① 症状の確認
- ② ハチの針を抜く
- ③ 流水で毒を取り除く
- ④ 薬をぬる
- ⑤ 冷やす



患部に口をあてて毒を吸い出したりオシッコをかける行為はNG!

※全身症状が出たらすぐに病院へ!